

3M Science.
Applied to Life.™

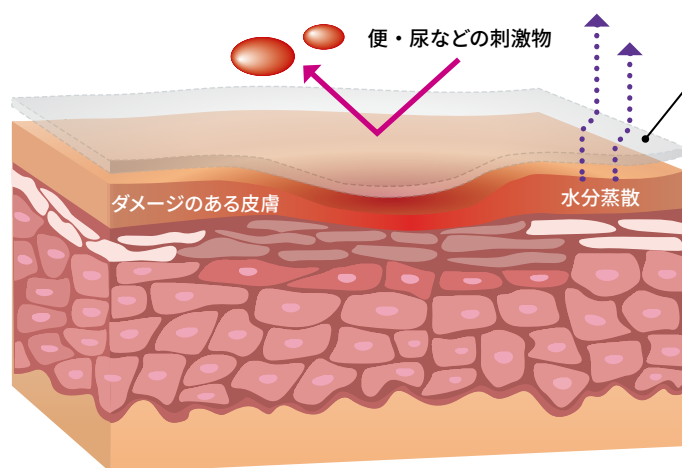
3M™ キャビロン™ 皮膚用保護皮膜
3M™ Cavilon™ Advanced Skin Protectant



持続性に優れたバリアで、刺激物から皮膚を保護

3M独自のポリマー成分に接着成分「シアノアクリレート」を配合した、耐久性のある新しい皮膜剤が誕生しました。

滲出液がある皮膚の上にも皮膜を形成し、持続性に優れたバリアが続きます



3M™ キャピロン™ 皮膚用保護皮膜
接着成分「シアノアクリレート」配合 (成分名：2-オクチルシアノアクリレート)

- 保護皮膜が皮膚組織に結合 (接着) するため剥がれにくく、持続性に優れています。
[塗りなおしの目安：週に2～3回]
- 接着成分配合により、濡れた皮膚の上にも皮膜が形成できるようになりました。従来の皮膜剤で対応できなかった、血液や滲出液がある皮膚への使用を実現しています。

刺激物から皮膚を保護します

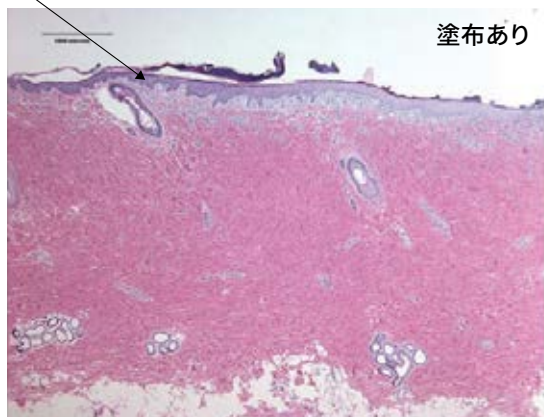
損傷皮膚に塗布してもしみにくい液剤です。皮膚の痛みの原因となる刺激物との接触から、皮膚を保護します。

正常性が損なわれた皮膚モデルにおける刺激性液体*からの保護性能評価 (female Yorkshire domestic pigsを用いた実験)

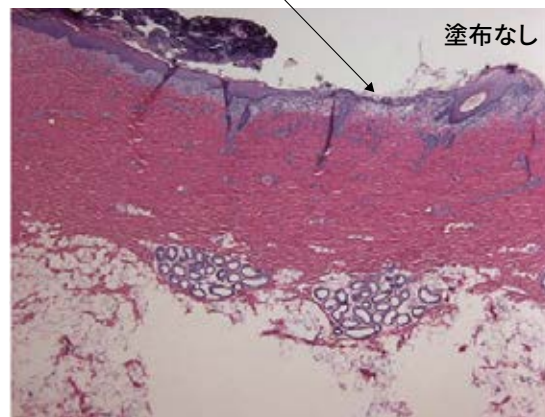
損傷皮膚モデルに皮膜を形成させ、その上から刺激性液体*を96時間接触させた

刺激性液体96時間接触後の組織学的比較 (ヘマトキシリン・エオジン染色)

表皮層 (紫色)：通常の上皮形成に近い、均一かつ連続した層形成が認められた



表皮層 (紫色)：均一性に欠け、層形成が認められた



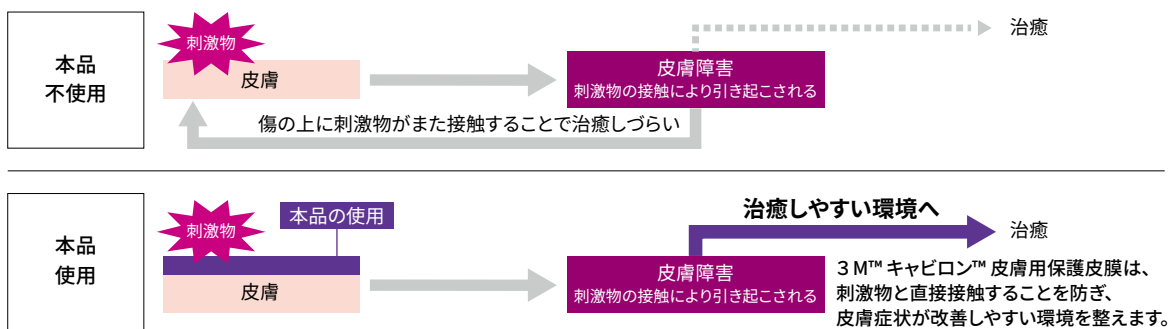
塗布されたモデルの損傷皮膚は刺激物から保護され、上皮化が阻害されなかった

*刺激性液体：1g/100mL パンクレアチン (消化酵素薬) のリン酸カリウム水溶液 (pH 9に調整)

Wound Rep Reg (2016) 24 851-859 "In vivo methods to evaluate a new skin protectant for loss of skin integrity" より引用

します。

刺激物による皮膚障害発生メカニズム



基本的な使い方

Step 1 アンプルを割る

アプリケーター先端のスポンジを下に向け、レバーを強く押して、内部のアンプルを割ります。



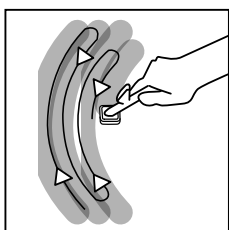
Step 2 10秒待つ

アプリケーターのスポンジを下に向けたまま、約10秒間、溶液がスポンジに移るのを待ってください。

Step 3 塗る

スポンジを適用部位に軽くあて、なでるように必要な範囲に塗布してください。左右にゆっくりと動かしながら塗ってください。

- 塗布面積目安：25cm×25cm



Step 4 乾かす

30秒以上乾燥させてください。皮膚のしわやたるみ、あるいは皮膚と皮膚が触れる部位に塗る場合は、皮膚どうしが離れている状態で30秒以上乾かしてから、皮膚を元の状態に戻してください。

塗りなおしの目安

週に2～3回

除去方法

皮膜は皮膚から自然にはがれるため、取り除く必要はありません。除去が必要なときは、シリコン系皮膚用リムーバーで取り除いてください。

使用用途の例



失禁関連皮膚炎 (皮膚障害) : IAD*の皮膚保護に

* Incontinence Associated Dermatitis



瘻孔またはチューブ・ドレーン周囲、ストーマ周囲等の荒れた皮膚の保護に



3M™ キャビロン™ 皮膚用保護皮膜

製品番号	タイプ	容量	入れ目	希望病院価格
		ml	パック/箱	円/箱
5050G	アプリケーター	2.7	5	11,400

一般医療機器 液体包帯

届出番号：13B1X10109000264

販売名：キャビロン 皮膚用保護皮膜

【警告】

1. 火気厳禁。非常に可燃性が高い溶液のため、取り扱いに注意すること。乾燥し、皮膜が形成されるまで可燃性である。
2. 換気の良い場所で使用すること。
3. 本品の成分にアレルギーのある患者への使用は避けること。
4. 無菌管理が求められる用途（血管内カテーテル刺入部の保護、手術創の保護等）への使用は避けること。（アプリケーターは滅菌されているが、溶液は滅菌されていないため。）

【禁忌・禁止】

1. 火気厳禁。火気の近くで使用しないこと。
2. 電源あるいは熱源の近くで使用しないこと。
3. 再使用禁止 [一度開封し本品を再滅菌して使用しないこと。]
4. 複数の患者と共用しないこと。
5. 本品1本を複数回に分けて使用しないこと。
6. 皮膚全層欠損の創傷用ドレッシング材として使用しないこと。
7. 目の周囲に使用しないこと。
8. 早産児（在胎期間36週以下）に使用しないこと。
9. 開封時に包装が破損又は汚染している場合には使用しないこと。

(注) 添付文書をよく読んでからご使用ください。

関連製品のご紹介

3M™ キャビロン™ ポリマーコーティング クリーム



患者様一人一人に
使いやすい
少量サイズ

3391G

大容量で経済的な
レギュラーサイズ

3392G

携帯に便利な
個装タイプ

3392GS

3M™ キャビロン™ 非アルコール性皮膜

経済的なスプレータイプ
(約150回噴霧可能)



広い面積に手早く
塗布できるス
ティックタイプ
(大)

**3345E
(滅菌済)**

複雑な形状でも塗布しやすい
スティックタイプ (小)
ピールオープンパッケージに
より、無菌操作が行えます

3343E (滅菌済)

携帯に便利な
ナプキンタイプ

**3344E
(滅菌済)**

化粧品

製品番号	タイプ/容量	入れ目		希望小売価格(税抜) 円/箱
		本/箱	袋/箱	
3391G	チューブ/28g	1	—	930
3392G	チューブ/92g			1,800
3392GS	パウチ/2g	—	20	1,800

化粧品 販売名：キャビロンクリームa

一般医療機器

製品番号	タイプ/容量	入れ目		希望小売価格(税抜) 円/箱
		本/箱	枚/袋	
3343E	スティック/1mL	25	—	3,500
3345E	スティック/3mL			5,000
製品番号	タイプ/容量	入れ目		希望小売価格(税抜)
3344E	ナプキン/1mL	—	5	800

一般医療機器：液体包帯 届出番号：13B1X10109000147 販売名：キャビロン非アルコール性皮膜ワイブ

製品番号	タイプ/容量	入れ目	希望小売価格(税抜)
		本/箱	円/箱
3346E	スプレー/28mL	1	2,000

一般医療機器：液体包帯 届出番号：13B1X10109000148 販売名：キャビロン非アルコール性皮膜スプレー

(注) 添付文書をよく読んでからご使用ください。

3M、Cavilon、キャビロンは3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
ヘルスケアカンパニー

医療用製品事業部

<http://go.3M.com/medical-jp/>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2018. All Rights Reserved.
HPM-795-B(1018)

2018年10月発行

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-011-321

8:45~17:15 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)
全国どこからでも市内料金でご利用いただけます